



## 2021年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年4月14日

上場会社名 株式会社ココナラ 上場取引所 東  
 コード番号 4176 URL https://coconala.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 鈴木 歩  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CF0 コーポレート本部長 (氏名) 中川 修平 TEL 03 (6712) 7771  
 四半期報告書提出予定日 2021年4月14日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年8月期第2四半期の業績（2020年9月1日～2021年2月28日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期第2四半期	1,250	—	127	—	113	—	112	—
2020年8月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年8月期第2四半期	5.49	—
2020年8月期第2四半期	—	—

- (注) 1. 2020年8月期第2四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2020年8月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2021年8月期第2四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。  
 2. 2021年8月期第2四半期の「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であったため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2021年8月期第2四半期	2,164		283		13.1	
2020年8月期	1,945		171		8.8	

(参考) 自己資本 2021年8月期第2四半期 283百万円 2020年8月期 171百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年8月期	—	0.00			
2021年8月期（予想）			—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年8月期の業績予想（2020年9月1日～2021年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,426	36.7	74	—	46	—	44	—	2.13

- (注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無  
 2. 1株当たり当期純利益は、公募株式数（1,000,000株）を含めた期中平均発行済（予定）株式数により算出しております。なお、当該株式数にはオーバーアロットメントによる売出しに関連する第三者割当増資分（最大906,500株）は含まれておりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年8月期2Q	20,474,000株	2020年8月期	20,474,000株
② 期末自己株式数	2021年8月期2Q	－株	2020年8月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年8月期2Q	20,474,000株	2020年8月期2Q	－株

（注）当社は、2020年8月期第2四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2020年8月期第2四半期の期中平均株式数を記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第2四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
(重要な後発事象) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による影響が継続しており、国内外で段階的な経済活動再開の動きが見られるものの、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の下、当社におきましては、当第2四半期累計期間においてもマーケティング施策やマスメディア等を通じたユーザー層の取り込みを強く推進した結果、多くのユーザーを獲得することができました。また、当社は中長期的にはココナラ経済圏の構築を目指していますが、その一環として2020年9月にココナラ内で書かれたブログや自身の制作したコンテンツを「有料ブログ」として販売・購入できる機能をリリースいたしました。また、2020年12月に新たな決済手段として「セブンイレブン決済」を追加いたしました。これらのほか、当第2四半期累計期間においてはユーザーの更なる利便性の向上につながる開発、施策に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の流通高は4,318,429千円、営業収益は1,250,100千円、営業利益は127,355千円、経常利益は113,613千円、四半期純利益は112,467千円となりました。

なお、当社は「ココナラ」事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載は行っておりません。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債および純資産の状況

## (資産)

当第2四半期会計期間末における資産合計は前事業年度末より219,311千円増加し、2,164,429千円となりました。これは主に、必要な手元流動性が増加したことにより現金及び預金が170,646千円増加（内、当社が購入者から一時的に受領している預り金の増加額25,631千円）、本社オフィスの増床に伴う敷金の差入等により差入保証金が37,401千円増加したことによるものであります。

## (負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は前事業年度末より106,843千円増加し、1,880,454千円となりました。これは主に、短期借入金が70,000千円増加、過年度の本社移転に伴う設備投資の支払い等により未払金が68,660千円減少、流通高の増加により預り金が24,494千円及び前受金が72,252千円増加したことによるものであります。

## (純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は前事業年度末より112,467千円増加し、283,975千円となりました。これは利益剰余金が112,467千円増加したことによるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物は前事業年度末より170,646千円増加し、1,454,822千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、204,373千円の収入となりました。これは主に税引前四半期純利益113,613千円及び流通高の増加による預り金の増加額24,494千円（内、当社が購入者から一時的に受領している預り金の増加額25,631千円）、流通高の増加による前受金の増加額72,252千円等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、103,727千円の支出となりました。これは主に本社移転に伴う設備投資等による有形固定資産の取得による支出64,138千円及び本社オフィスの増床に伴う差入保証金の差入による支出51,723千円等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、70,000千円の収入となりました。これは短期借入金の純増加額70,000千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年8月期の業績予想につきましては、2021年3月19日に開示いたしました「東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」をご参照ください。

なお、当該業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる場合があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年8月31日)	当第2四半期会計期間 (2021年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,284,176	1,454,822
売掛金	347,853	338,343
前払費用	29,423	30,281
その他	25,579	43,851
流動資産合計	1,687,032	1,867,300
固定資産		
有形固定資産		
建物	82,256	82,688
工具、器具及び備品	50,104	62,738
減価償却累計額	△25,111	△36,482
有形固定資産合計	107,249	108,944
投資その他の資産		
差入保証金	150,626	188,027
長期前払費用	209	157
投資その他の資産合計	150,836	188,185
固定資産合計	258,085	297,129
資産合計	1,945,118	2,164,429
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	730,000	800,000
未払金	214,476	145,815
未払費用	17,404	36,906
未払法人税等	2,289	1,145
未払消費税等	65,068	47,002
前受金	178,014	250,266
預り金	537,482	561,977
ポイント引当金	23,582	32,312
クーポン引当金	5,292	5,028
流動負債合計	1,773,610	1,880,454
負債合計	1,773,610	1,880,454
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	90,000	90,000
資本剰余金	1,234,970	1,234,970
利益剰余金	△1,153,462	△1,040,994
株主資本合計	171,507	283,975
純資産合計	171,507	283,975
負債純資産合計	1,945,118	2,164,429

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年2月28日)
営業収益	1,250,100
営業費用	1,122,744
営業利益	127,355
営業外収益	
受取利息	6
受取還付金	683
その他	120
営業外収益合計	811
営業外費用	
支払利息	4,819
上場関連費用	9,733
営業外費用合計	14,553
経常利益	113,613
税引前四半期純利益	113,613
法人税、住民税及び事業税	1,145
四半期純利益	112,467

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前四半期純利益	113,613
減価償却費	11,370
差入保証金償却額	2,187
受取利息	△6
支払利息	4,819
上場関連費用	9,733
売上債権の増減額 (△は増加)	9,509
前払費用の増減額 (△は増加)	△856
長期前払費用の増減額 (△は増加)	52
未払金の増減額 (△は減少)	△25,321
未払費用の増減額 (△は減少)	19,501
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△18,066
前受金の増減額 (△は減少)	72,252
預り金の増減額 (△は減少)	24,494
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	8,730
クーポン引当金の増減額 (△は減少)	△263
その他の資産の増減額 (△は増加)	△18,273
小計	213,478
利息の受取額	6
利息の支払額	△4,821
上場関連費用の支出	△2,000
法人税等の支払額	△2,289
営業活動によるキャッシュ・フロー	204,373
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△64,138
差入保証金の差入による支出	△51,723
差入保証金の回収による収入	27,907
資産除去債務の履行による支出	△15,773
投資活動によるキャッシュ・フロー	△103,727
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	70,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	70,000
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	170,646
現金及び現金同等物の期首残高	1,284,176
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,454,822

## (4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に伴う会計上の見積りに関して)

新型コロナウイルス感染症の影響に関して、同感染症の今後の広がり方や収束時期等を正確に予測することは前事業年度末から引き続き困難な状況にあります。現時点において、将来キャッシュ・フロー及び将来の事業環境等の予測にあたって同感染症は、一定の影響を及ぼすものの、限定的であると判断しております。しかし、更なる影響の拡大や収束時期等によっては、減損損失の測定及び繰延税金資産の回収可能性の判断等の会計上の見積りに重要な影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第2四半期累計期間（自 2020年9月1日 至 2021年2月28日）

当社の事業セグメントは、「ココナラ」事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(公募による新株発行)

当社は、2021年3月19日付で東京証券取引所マザーズへ上場いたしました。当社は株式の上場にあたり、2021年2月10日及び2021年3月3日開催の取締役会において、次のとおり新株式の発行を決議し、2021年3月18日に払込が完了しております。

- (1) 募集方法 一般募集（ブックビルディング方式による募集）
- (2) 発行する株式の種類及び数 普通株式1,000,000株
- (3) 発行価格 1株につき1,200円
- (4) 引受価額 1株につき1,110円
- (5) 資本組入額 1株につき555円
- (6) 発行価格の総額 1,200,000,000円
- (7) 引受価額の総額 1,110,000,000円
- (8) 資本組入額の総額 555,000,000円
- (9) 払込期日 2021年3月18日
- (10) 資金の使途 ①広告宣伝費、②採用費及び人件費、③システム関連費、④短期借入金の返済に充当する予定であります。

(第三者割当による新株発行)

当社は株式の上場にあたり、2021年2月10日及び2021年3月3日開催の取締役会において、オーバーアロットメントによる売出しに関連して、大和証券株式会社を割当先とする第三者割当による新株式の発行を、次のとおり決議しております。

- (1) 募集方法 第三者割当
- (2) 発行する株式の種類及び数 普通株式906,500株
- (3) 割当価格 上記「(公募による新株発行)(4)引受価額」と同一であります。
- (4) 割当価格の総額 1,006,215,000円（上限）
- (5) 資本組入額の総額 503,107,500円（上限）
- (6) 払込期日 2021年4月21日
- (7) 割当先 大和証券株式会社
- (8) 資金の使途 上記「(公募による新株発行)(10)資金の使途」と同一であります。